

提携米通信

2022年7月号・黒瀬農舎

雑草との闘いの日々を過ごしています。



手作り改良の傑作乗用除草機・今年も大活躍！

40年前の田植え機を改良して2冬かけて自作した、湿潤地も動ける世界に一つの沈車対策の乗用除草機。常勤パートのS君、早朝4時から、うまく乗りこなしてくれます。撮影：2022.6.14撮影

開発されたことで、大規模化が可能になった事。小規模農家が手持ちの農機が故障すると、新型農機はどれも高額で購入できず、故障を潮時に廃業し、規模拡大を目指す農家に農地が集まってきた事の2つからです。（30畝規模の農機や乾燥施設を新調するのに1億円程度は必要な時代なのです。）

当地のように、田圃の区画が大きいなど好条件の地域では、高性能農機の出現で、苗代から田植え圃場まで苗運搬するアルバイトを10日間ほど、1、2名確保すれば、自家労働力だけで30畝を超える耕作が可能になり、普通の農家は田植えを終えた6月は絶好の骨休めの時期です。

ところが、我が農舎は、近代稲作経営から、先祖がえりのような農業など使わない有機栽培などの手間隙かかり、コストも高い米作りに30年ほど前に業態の大転換を行ったため、田植え後の6月、7月は、除草に関連する農作業に追われる厳しい日々がまだまだ続きます。

我が農舎の栽培規模は20畝余りですが、無農業栽培を生産委託しているお米も含めてすべて産直しているため、家族以外に正社員2名、常勤パート2名、それに草取り作業など臨時パート年間延べ数百人のスタッフの応援でやっと動いている状態です。（別途マガモ軍団も大貢献者です。）

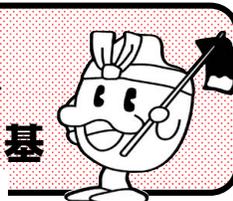
提携米 黒瀬農舎

〒010-0445

秋田県南秋田郡大潟村西1丁目4の7

黒瀬 正・友基

TEL:0185-45-3088 FAX:45-2887



E-mail: akita@kurose.com Web: [提携米 黒瀬農舎](#) 検索

★お米のご贈答利用もどうぞお願います。
★定期購入の場合も、変更や前倒しの出荷休止はいつでも対応いたします。変更や休止は次のお米のお届けの5日ほど前までにご連絡下さい。

★電話は土日祝日も含めて朝8時～夜8時頃まで対応致します（自宅兼事務所）。但し、電話受付の専任スタッフはいないため田圃や倉庫作業、外出の時は留守番電話対応となります。ご了承をお願いします。

また、メールもぜひご利用下さい。なおメールは原則すべて返信していますので、返信メールが届かない際は自動的に迷惑メールとなっている可能性があります。迷惑メールやメールの設定をご確認下さい。

今年も山形からマガモ軍団来援！ 頑張っ頂いてます。

今年も山形県の船方町で日本で唯一自然のマガモを繁殖させているマガモ生産農場から6月8日孵化後10日余り経ったマガモ君が草取りの助っ人として到着しました。

放鳥のタイミングが大切で、早過ぎると、除草効果が上がるが、イネがマガモで株絶え。遅すぎると、イネには良いが、雑草を抑える効果が極端に下がります。

夜行性のマガモが昼夜泳ぎ回るだけで、芽が出た直後の雑草の根を浮かせたり、その芽をマガモが食べるなどで雑草を抑制するのですが、元々、農薬を使わない除草で一発で効く方法はなく、我が農舎では、マガモ、機械除草、手取り除草を組み合わせています。

マガモ除草は、年により効果に差があります。真面目に働くマガモと、寝てばかりの怠け者のマガモがいるのではなく、天候・気温によるマガモの活動量の違いが、効果を左右しているようです。

放鳥直前のマガモ君たち 除草用の鴨でマガモを使っているのは珍しい事例です。一般的には、アヒルとの交雑種のアイガモがほとんどです。



マガモは泳ぎ回り、身体が冷えると、陸に上がり、休んで羽を乾かす習性があり、気温が低いと、休む時間ばかりが多くなり効果が発揮されないようです。

1ヶ月の間、昼夜勝手に除草に励むマガモではあっても、受け入れ準備や管理には思いのほか手間も、気も使います。

我が家の10畝団地だけでも、田圃毎の周囲延べ3kmに、高さ1畝の脱走防止のネットを張り巡らせる手間は膨大です。

また、イタチ、キツネ、カラス、トビ、タカなど害獣からカモを守る工夫や努力を怠ると、数日でマガモは全滅です。



元気に泳ぐマガモ君 撮影：2022.6.11撮影
餌を多く与えると、怠けます。餌が少ないと田んぼに入って餌を探し、雑草をよく抑えます。適量給餌が大切。

羽を乾かせる餌場に野鳥避けのネットを被せるまでは、一日に50羽以上のマガモがカラスや鷹に殺されたり、イタチなどに一晩で100羽以上も殺される被害を受けたこともありました。

このように手間が掛かりますが、とても、可愛いマガモたちですよ。

コロナが終息するようになれば、どうぞご家族で我がロッジをお訪ね下さい。

郵便局のシステム改悪（お米代金などの送金用紙の取扱いと土日配達廃止）

- ① 送金手数料は、当方が負担しますので従来同様に無料です。
- ② 郵便局は1月17日よりシステム改悪し、この送金手数料とは別に、窓口での「現金取扱い手数料（110円）」を払い込み人様から徴収することになりました。
- ③ ATMを使って自分のゆうちょ口座から振り替え送金する場合や、コンビニで送金される場合は、今までと同様、この現金取扱い手数料は不要です。

☆ 土日祝日の郵便配達が無効されました。注文ハガキなどは早めの投函お願いします。

邦美丸さんの焼き海苔（全形10枚/袋入）

お餅などと一緒に年末だけ販売していた「焼き海苔」。皆さんからの要望が多く今年から1年を通して販売します。お米のご注文の際と一緒に注文可能です。（品切れの際はゴメンナサイ）